

平成 31 年度 理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	高等学校 改訂 「地学基礎」 (第一学習社)						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

地学基礎では宇宙の成り立ち、地球の成り立ちを学習する。宇宙において私達が棲んでいる此処はどこなのか？地球の地形を作り出すものは何なのか？地球環境は生物の進化にどのように影響を与えてきたのか？気象の変化はどのようにして起こるのか？地球という惑星のダイナミズムを実感して欲しい。

2 学習の到達目標

- 日常生活や社会との関連を図りながら、宇宙の誕生から現在の地球に至るまでを時間的・空間的な広がりの中でとらえる。
- 地球や地球を取り巻く環境に対して目的意識をもって観察・実験を行い、地学的に探究する能力と態度を育てる。
- 地学の基本的な概念や原理・法則を理解するとともに、地学的な見方や考え方を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観 点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 観察・実験の技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動(質疑応答, 討論, 演習, 実験・観察など)に積極的に参加したか。 提出物の作成(レポートや授業ノートなど)に意欲的に取り組んだか。 	<ul style="list-style-type: none"> 討論, レポート作成, 論述問題などで, 科学的な根拠に基づいているか。 観察・実験から得られた事実, 文献などから得た情報, 自分の考えを表現できているか。 	<ul style="list-style-type: none"> データの取り方が適切であったか。 観察・実験を安全に遂行できたか。 操作の意味を理解して, 正確に遂行できたか。 グラフを有効に活用できているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 地球惑星科学に関する現象を説明できるか。 宇宙の始まりから現在の地球に至るまでの過程を、原因と結果、自然の法則を関連付けて説明できるか。
評 価 方 法	行動観察や提出物, 及び質問紙調査など	行動観察や提出物, 及び定期考査の論述問題など	行動観察や提出物など	主に定期考査や小テストなど

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	宇宙の構成	<ul style="list-style-type: none"> 宇宙の始まりと広がり 恒星としての太陽 太陽系の誕生 太陽系の惑星 地球の誕生 	○			○	a: 授業ノートの作成 b: 宇宙に対する探究心をもてたか。 c: 星空の観察 d: 宇宙開闢から物質生成、地球誕生までのプロセスを理解しているか。	授業ノート、 プリント、レポート提出 小テスト 定期考査
二学期	地球の活動	<ul style="list-style-type: none"> 地球の姿 地球の内部構造 プレート運動と地形の形成 火山と地震 				○	a: 授業ノートの作成 b: 火山や地震などの地学的現象から地球内部の構造について探究心を持てたか。 c: 地質液状化、火山の粘性実験。 d: プレーートの運動と地震・火山の因果関係を理解したか。	授業ノート、 プリント、レポート提出 小テスト 定期考査
二学期	地球環境と生物界	<ul style="list-style-type: none"> 地層の構成と地質時代 先カンブリア時代 古生代の地球環境 中生代の地球環境 新生代の地球環境 大量絶滅と生物の進化 				○	a: 授業ノートの作成 b: 化石から古代の地球環境への興味を持てたか。 c: 化石の観察 d: 古生物の変遷から地球環境の変化を読み取ることが出来たか。	授業ノート、 プリント、レポート提出 小テスト 定期考査
三学期	気象	<ul style="list-style-type: none"> 大気構成 対流圏での天気の変化 地球の熱収支とエネルギー輸送 海洋の大循環 日本の気候 			○		a: 授業ノートの作成 b: 日常の天候の変化が何の要因で起こるか興味をもてたか。 c: 天候の記録と観察 d: 地表近傍でのエネルギーの流れが天候の変化を生み出すことを理解できたか。	授業ノート、 プリント、レポート提出 小テスト 定期考査
三学期	災害と防災	<ul style="list-style-type: none"> 気象災害と防災 地震災害と予測・防災 火山災害と防災 	○	○			a: 授業ノートの作成 b: 気象災害はどのような環境でおこるか興味をもてたか。 c: 実験レポート d: 気象災害の環境要因を理解し、防災の意識と手段を理解できたか。	授業ノート、 プリント、レポート提出 小テスト 定期考査

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度
c: 技能

b: 思考・判断・表現
d: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。